

調査対象物質	分析法フローチャート	備 考
[16] バルプロ酸	【水質】 水質試料 100mL pH調整 塩酸 pH 3 固相抽出 Sep-Pak Plus PS-2 10mL/分 洗浄 精製水 10mL 水分除去 吸引 1時間 溶出 ジクロロメタン 5mL 脱水 無水硫酸ナトリウム 濃縮 窒素バーン 0.1mLまで 定容 ヘキサン 1mL カラムクリーンアップ Supelclean LC-Si 妨害物質除去：ジクロロメタン/ヘキサン(30:70) 10mL 溶出：ジクロロメタン/ヘキサン(70:30) 10mL 濃縮 窒素バーン 0.1mLまで 定容 ヘキサン 0.5mL 誘導体化 N-メチル-N-tert-ブチルジメチルシリルトリフルオロアセトアミド 50μL 振とう後、30分間静置 GC/MS-SIM-EI 内標準物質添加 ナフタレン-d₈ 5ng 「平成30年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠	分析原理：GC/MS-SIM-EI 検出下限値： 【水質】(ng/L) [16] 3.1 分析条件： 機器 GC：Thermo Fisher Scientific TRACE GU Ultra MS：Thermo Fisher Scientific TSQ Quantum 又は GC：Agilent 7890B MS：JEOL JMS-Q1500 他 カラム Agilent J&W DB-5ms 30m×0.25mm、0.25μm 他